

美しい時代へ— 東急グループ

# 五島記念文化賞 オペラ新人賞研修記念リサイタル

## コレペティトゥア | 荒井美礼

D R A M A T I C S C H U M A N N

# ドラマティック・シューマン

歌曲、合唱、オペラを一度にお聴きになりませんか？

## PROGRAM

ロベルト・シューマン作曲

Robert Schumann

MIREI  
ARAI



R&S  
ALL  
SCHUMANN  
RECITAL

### 第一部

『ヴィルヘルム・マイスター』による歌曲 作品98a より ミニヨン

Lieder und Gesänge aus Goethes „Wilhelm Meisters Lehrjahre“ Op.98a

- |                        |                             |
|------------------------|-----------------------------|
| ご存知ですかあの国を             | ただ憧れを知る人だけが                 |
| Kennst du das Land     | Nur wer die Sehnsucht kennt |
| わたしに語らせないで             | このままの姿でいさせて                 |
| Heiss mich nicht reden | So lasst mich scheinen      |

ソプラノ | 三宅理恵

ミニヨンのためのレクイエム 作品98b

Requiem für Mignon Op.98b

指揮 | 水戸博之

合唱 | 二期会合唱団

ATSUKI  
TERUYA



KEI  
HARADA



HIROYUKI  
MITO



IKUKO  
YAMAMOTO



SHUGO  
IKOH

### 第二部

オペラ《ゲノフェーファ》作品81 より 抜粹

Oper „Genoveva“ Op.81

ゲノフェーファ | 三宅理恵

ゴーロ | 照屋篤紀

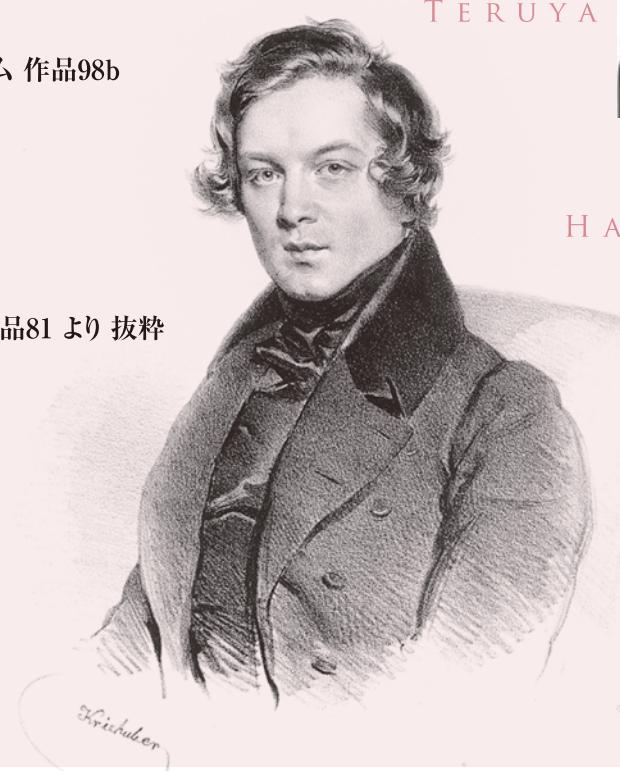
ジークフリート | 原田圭

合唱指揮 | 水戸博之

朗読 | 山本郁子

演出 | 伊香修吾

全曲・ピアノ | 荒井美礼



2019年8月2日[金] 18時30分開演 18時開場 全指定席 一般 4,000円 学生 3,000円

チケット発売 | センターヴィレッジ 03-5367-8345 <http://cvmf.jp> e+イープラス <https://eplus.jp> (一般券のみ)  
紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/> 紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 (10時-18時 日祝・休)

会場 |  紀尾井ホール 主催 | THE TOKYU FOUNDATION 公益財団法人 東急財団 後援 | ベルギー王国大使館

## コレペティウア・ピアノ | 荒井美礼 MIREI ARAI

武蔵野音楽大学、同大学院修了。2010年渡欧、チューリヒ芸術大学リート／室内学科にて、特にドイツ・リートを集中的に学ぶ。同大学院を修了後、ドイツ・シュトゥットガルト音楽演劇大学大学院コレペティウア科入学、2016年修了。シュトゥットガルト音楽演劇大学と並行してベルギー・インターナショナルオペラアカデミー( IOA )の研修生として研鑽を積む。在学中よりコレペティウアとして学内オペラ公演等に携わり、2014年には、アルデン・ビーゼン サマーオペラ、モネ劇場、2015年にはIOA、フランダースオペラ、2016年にはLOD音楽劇場(いずれもベルギー)のオペラ公演でコレペティウアを務めた。ハイデルベルク歌劇場、カイザースラウテルン・ツヴァルツ歌劇場を経て、2018年よりノルトハウゼン歌劇場でコレペティウアとして勤務している。ほぼ全てのオペラ、オペレッタならびにミュージカル公演のコレペティウアを務めるほか、演奏会等出演多数。そのうちツヴァルツ歌劇場における『ファミリーコンサート』では、地元紙 Die Rheinpfalz に「非常に洗練された旋律線とニュアンスに富んだ響き」と評され、12星座をテーマにした小曲を集めた『子供のための室内楽コンサート』では、同じく地元紙 Die Rheinpfalz に「このピアニストは、音楽的には、両ソリストが持つ演奏上の自発性を極めて繊細な感性で感じ取り、この音楽の様式的な特徴を我々に得心させた」と評された。2011年にはチューリヒ芸術祭(スイス・チューリヒ)で、また2014年にはワーグナー協会(ベルギー・ゲント)で「リートの夕べ」に出演し、2019年秋よりノルトハウゼン歌劇場主催『シーベルト・冬の旅』のコンサートツアーが予定されているなど、リート・ピアニストとしての活動も行なっている。これまでにピアノソロを夏目芳徳、故ヤン・ホラーク、マスタークラスでパーヴェル・ギリロフ、アレクセイ・ナセキン各氏に、ドイツ・リート及び歌曲演奏法を子安ゆかり、ハルトムート・ヘル、ダニエル・エフター各氏に、コレペティウアを横山修司、ベルンハルト・エプシュタイン、ヘイン・ボーテルベルク、ジェフ・スマツ、エカテリーナ・タルノプロスカヤ、クラウス・ザルマン各氏に師事。第26回(平成27年度)五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。

## ソプラノ | 三宅理恵 RIE MIYAKE

東京都出身。東京音楽大学卒業、同大学修士課程首席修了。ロームミュージックファンデーション特別奨学生としてニューヨークに留学。バード音楽院修士課程修了。オペラは、クリスティアン・アルミニク指揮新日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会『レオノーレ』(日本初演・演奏会形式)マルツェリーネ役で出演。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト『カルメン』フラスキータ役では急遽メインキャストとして参加し、聴衆、メディアからも大好評を博した。宮本雅門演出『フィガロの結婚』で二期会オペラデビューを果たし、その後新国立劇場鑑賞教室『愛の妙薬』ジャンネット役、日生劇場『フィデリオ』マルツェリーネ役、『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル役、新国立劇場『パルジタル』花の乙女役、佐渡裕プロデュースオペラ『フィガロの結婚』バルバリーナ役等を務める。バーヴォヤルヴィ指揮NHK交響楽団定期演奏会にて、モーツアルト『ドン・ジョヴァンニ』(演奏会形式)ツェリーナ役、藤倉大オペラ処女作品『ソラリス』(日本初演・演奏会形式)ハリー役を務め、絶賛を博す。オペラの分野以外にも、フォーレ『レクイエム』、モーツアルト『レクイエム』、ブームス『ドイツレクイエム』、カール・ジンキンス『レクイエム』、アンドリュー・ロイドウェバー『レクイエム』等宗教曲のソリストとしても活躍。2015年、「マエストロ・オザワ80歳バースデーコンサート」に唯一の日本人女性ソリストとして出演し、その模様はNHKでも放映、放送された。その他、セイジ・オザワ松本フェスティバルにて、ファビオ・ルイージ指揮マーラー交響曲第2番『復活』ソプラノ・ソロ、現田茂夫指揮九州交響楽団ニューイヤー・コンサート、小澤征爾指揮水戸管弦楽団定期演奏会でのベートーヴェン『第九』のソプラノ・ソロ等で出演した。村上龍氏著、「日本の伝統行事 Japanese Traditional Events (講談社)」に収録されている「日本の童謡と唱歌集／坂本龍一氏監修」では、日本の童謡ならびにその英語版の楽曲に、声楽として参加。村上龍氏より「国境を越えた」声として評される。二期会会員。

## テノール | 照屋篤紀 ATSUKI TERUYA

沖縄県出身。武蔵野音楽大学卒業、同大学院修士課程を修了。第44回新報音楽コンクール声楽部門一般の部第1位、第21回日本クラシック音楽コンクール全国大会声楽部門、安藤賞受賞。第83回読売新聞社主催新人演奏会、サントリーホールデビューコンサートレインボウ21 2012等に出演。

第25回友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール第1位、文部科学大臣賞、日本R.シュトラウス協会賞、聴衆賞を受賞。2015年6月、ウィーンにてÖJAB主催のコンサートに出演する。日生劇場主催オペラ『ヘンゼルとグレーテル』森の精役で出演する。第22回おきでんシュガーホール新人演奏会、優秀賞受賞。2015年11月、京都のパロックザール、2017年、沖縄のパレット市民劇場にてソロリサイタルを開催。2019年、6月日生劇場主催オペラ『ヘンゼルとグレーテル』森の精役にて出演予定。声楽を具志史郎、上地さとみ、梶山明美、平良栄一、ドイツ・リートを子安ゆかりに師事。

## バリトン | 原田圭 KEI HARADA

千葉県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修士課程、及び博士後期課程修了。博士号(音楽)取得。在学中に安宅賞受賞。朝日新聞社主催「藝大メサイア」公演のソリストとしてデビュー。東京文化会館新進音楽家オーディション合格、デビューコンサートに出演。第16回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位入賞、併せて中田喜直賞受賞。第77回日本音楽コンクール入選。オペラでは新国立劇場「黒船」二期会「魔笛」「フィガロの結婚」「ナクソス島のアリアドネ」「三部作」、日生劇場「夕鶴」「ヘンゼルとグレーテル」、東京室内歌劇場「アルスタッフ」、「卒塔婆小町」、「サテュリコン」(日本初演)の他、「ドン・ジョヴァンニ」「コジ・ファン・トゥッテ」「セヴィリアの理髪師」「椿姫」「外套」他多数出演。コンサートでは「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、「ミサ曲ロ短調」、「クリスマス・オラトリオ」、「メサイア」、ベートーヴェン「第九」「ミサ・ソレムニス」、モーツアルト「レクイエム」(プラハ国立劇場管弦楽団)、ブームス「トイツ・レクイエム」、デュリュフレ「レクイエム」、石井真木「絞首台の歌」等多数出演。

プラハ国立劇場特別演奏会モーツアルト「レクイエム」公演にソリストとして抜擢され、プラハ国立劇場管弦楽団と共に演じた。2014年、2016年ジャパン・アーツ主催による歌劇「夕鶴」公演(現田茂夫指揮、市川右近演出、佐藤しおる主演)の全国ツアーに運び役で出演し、好評を博した。東京藝術大学非常勤講師を経て現在千葉大学教育学部音楽科、日本大学藝術学部非常勤講師。二期会会員。

## 合唱指揮 | 水戸博之 HIROYUKI MITO

東京音楽大学、及び同大学大学院作曲指揮科(指揮)を卒業。これまでに東京交響楽団などのオーケストラに客演する他、副指揮として日生劇場、藤原歌劇団のオペラ公演に副指揮者として参加。また、東京混声合唱団とも共演を重ねており、同合唱団の定期演奏会等に出演。現在、オーケストラトリピテイク常任指揮者、東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス、八王子ユースオーケストラ副指揮者。NHK交響楽団より2016年度のバーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタントに任命され、ヤルヴィ氏が指揮する同団の公演に携わる。

## 朗読 | 山本郁子 IKUKO YAMAMOTO

新潟市出身。日本大学藝術学部演劇学科卒業。1987年に文学座研究所入所。1988年太地喜和子主演文学座公演『好色一代女』で初舞台を踏み、1992年に文学座座員となる。文学座本公演やアトリエ公演を中心に、東宝、松竹、こまつ座、二兎社、俳優座プロデュース、加藤健一事務所など外部公演にも出演。2016年より、文学座創立メンバー杉村春子の代表作『女の一生』の主人公・布引けい役を受け継ぎ演じている。2016年の『越前竹人形』『舵』で、第24回読売演劇大賞・優秀女優賞を受賞。

## 演出 | 伊香修吾 SHUGO IKOH

東京大学大学院経済学研究科修士課程、英国ミドルセックス大学大学院舞台演出科修士課程修了。演出作品として、青少年のためのオペラ『ヘンゼルとグレーテル』(サイトウ・キネン・フェスティバル松本)、『桜の記憶』(リトアニア・カウナス国立劇場)、『ラ・ボエーム』(日生劇場)、『ドン・ジョヴァンニ』(びわ湖ホール)などがあり、オペラに能狂言の様式を取り入れた「オペラ@能狂堂」は東京、パリ、ジュネーブ、チューリッヒ、ローザンヌで上演された。第19回(平成20年度)五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。日米リーダーシップ・プログラム フェロー。

## 紀尾井ホール

▶JR線・丸の内線・南北線 四ツ谷駅 駅町口 歩6分 ▶有楽町線 駅町駅 2番出口 歩8分  
▶銀座線・丸の内線 赤坂見附駅 D出口 歩8分 ▶半蔵門線・有楽町線 永田町駅 7番出口 歩8分

